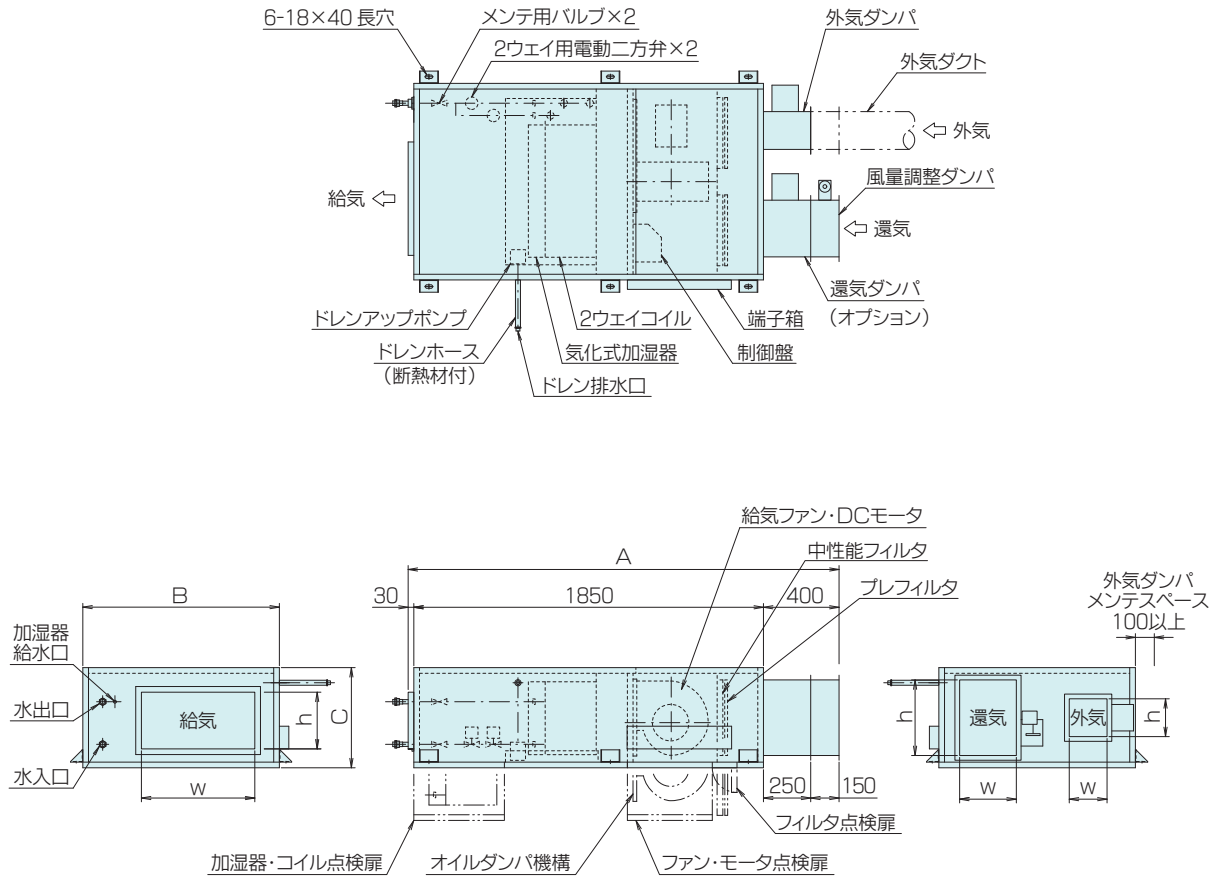


# SPC2-MA型

## ■寸法表 (mm)



型番	A	B	C
1200	2280	980	530
1500	"	1040	"
1800	"	"	580

### <ダクト寸法>

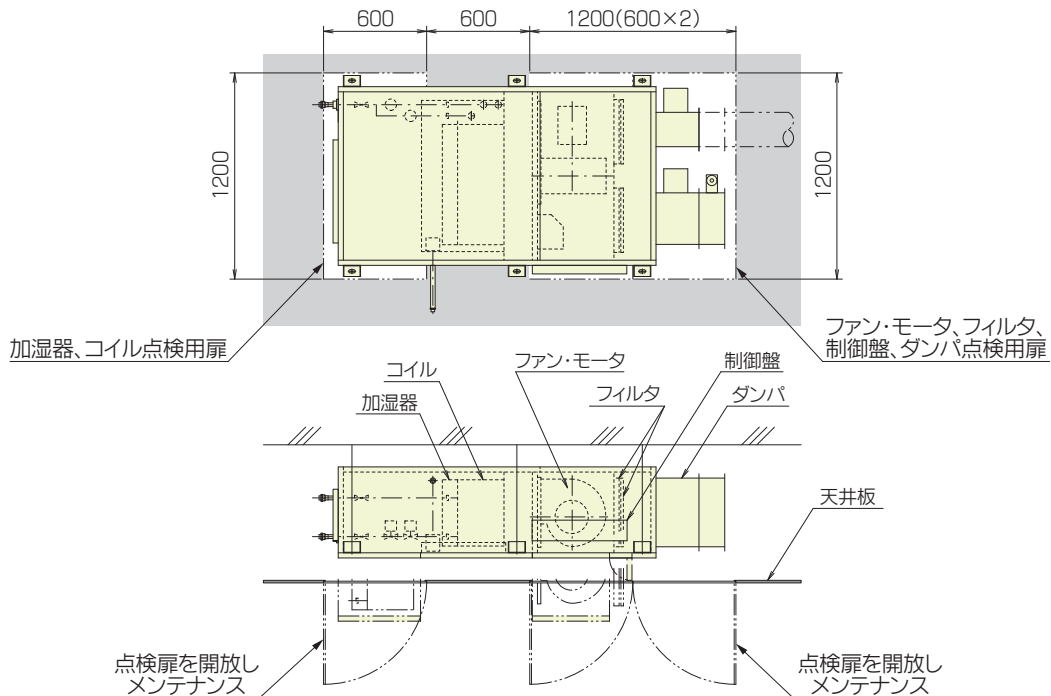
型番	給気	還気	外気
1200	300 <sup>h</sup> ×540 <sup>w</sup>	400 <sup>h</sup> ×250 <sup>w</sup>	200 <sup>h</sup> ×200 <sup>w</sup>
1500	300 <sup>h</sup> ×600 <sup>w</sup>	400 <sup>h</sup> ×300 <sup>w</sup>	"
1800	350 <sup>h</sup> ×600 <sup>w</sup>	450 <sup>h</sup> ×300 <sup>w</sup>	250 <sup>h</sup> ×200 <sup>w</sup>

備考：一般天井はメンテナンス用点検扉を設置してください。  
システム天井は天井パネルを取外せば点検可能です。  
但し、設置寸法にご留意ください。

# メンテナンス要領

## ■天埋形 SPC2型 (例)

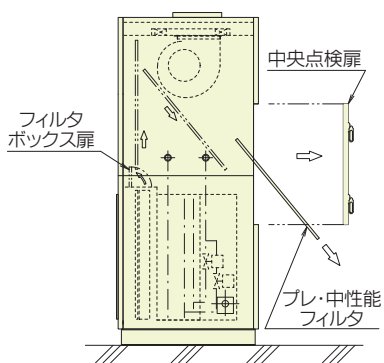
＜一般天井例＞



※ 点検扉は納入仕様書通り施工してください。

## ■積層形 SPV2型 (例)

フィルタの取出し

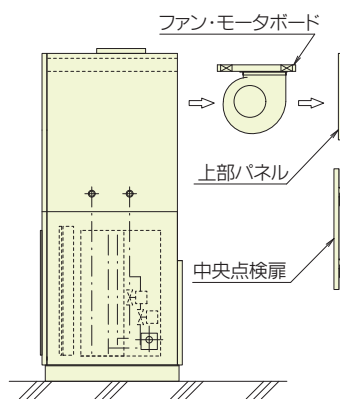


正面の中央点検扉を開き、フィルタボックスの扉を開けてフィルタを上部に引抜き、機外へ取出します。

プレフィルタは水洗いし乾燥後、元に戻します。

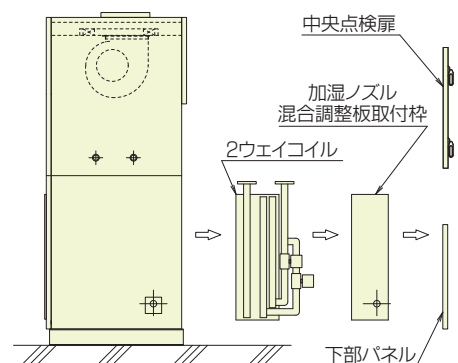
中性能フィルタは新しいものと交換します。(交換目安は約1年です。)

ファンモータの取出し



正面の上部パネル、中央点検扉、補強枠などを外し、ファン・モータボードと防振材を止めている4本のボルトナットを外し、機外へ引出します。

加湿器、コイルの取出し



正面の下部パネル、中央点検扉、補強枠などを外し、加湿ノズルと混合調整板を取付けている枠のビスを外し、機外へ取出します。

配管途中のユニオンを外し、次に、コイルを固定しているボルトを外して機外へ引出します。

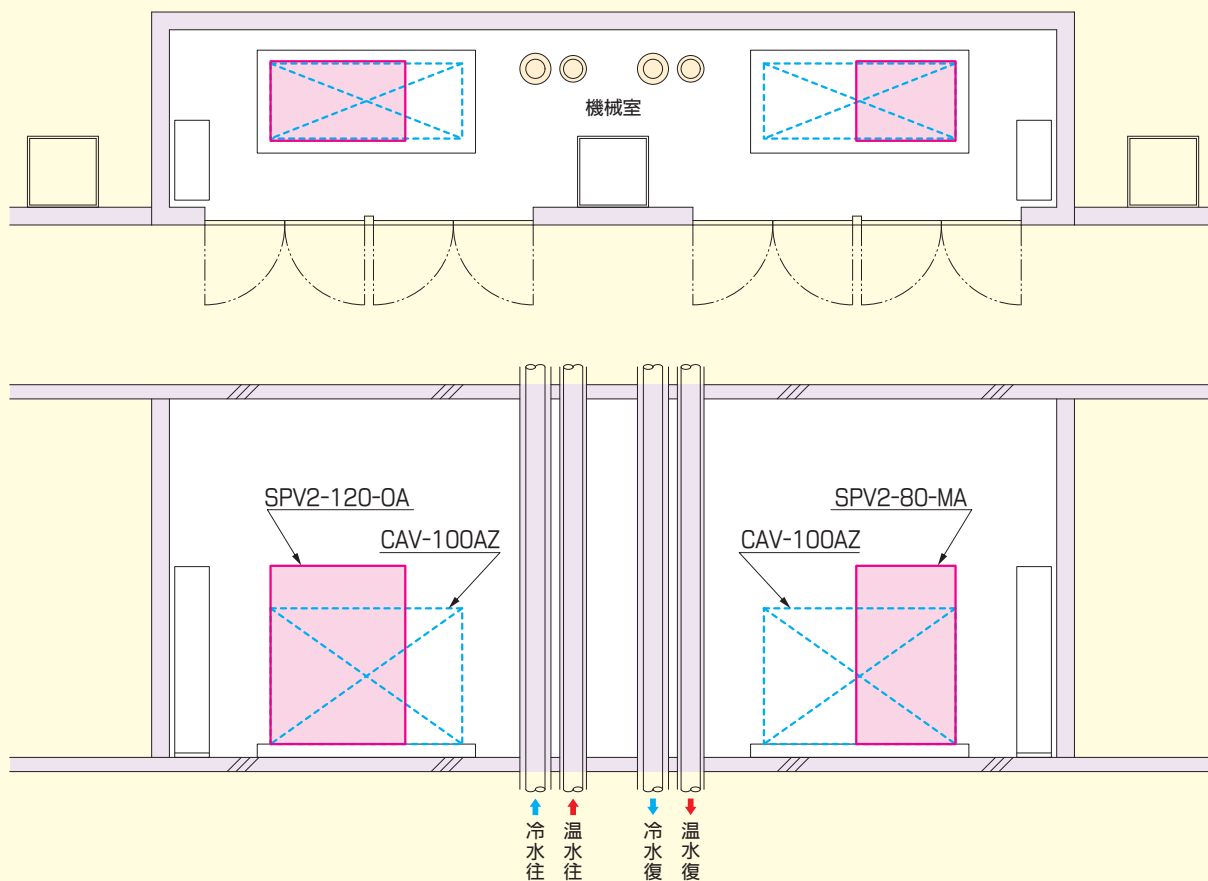
# 設置面積比較 (当社比)

## ■設置例

縦形構造で設置面積大幅縮小、省スペース化できます

外気処理用の場合

外還気混合用の場合



風量：4800m<sup>3</sup>/h

製品名	型番	外形寸法 (mm)			体積 (m <sup>3</sup> )	設置面積 (m <sup>2</sup> )	面積対比 (%)
		幅	奥行	高さ			
コンパクト形エアハン	CAV-100AZ	2160	850	1530	2.81	1.84	100
積層形 高性能エアハン	SPV2-120-OA	1520	900	2010	2.75	1.37	74.5
	SPV2-80-MA	1120	〃	〃	2.03	1.01	54.9